

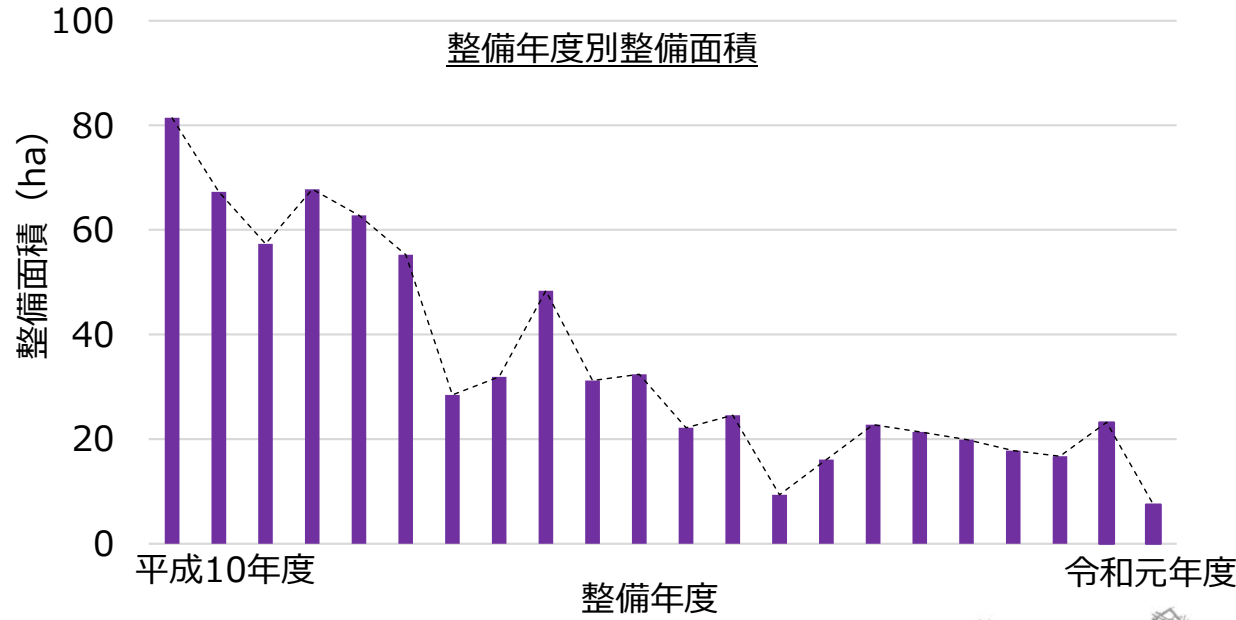
第 1 回春日井市上下水道事業 経営審議会資料

上下水道経営課

公共下水道の次期整備区域の比較検討項目について

◎現 状

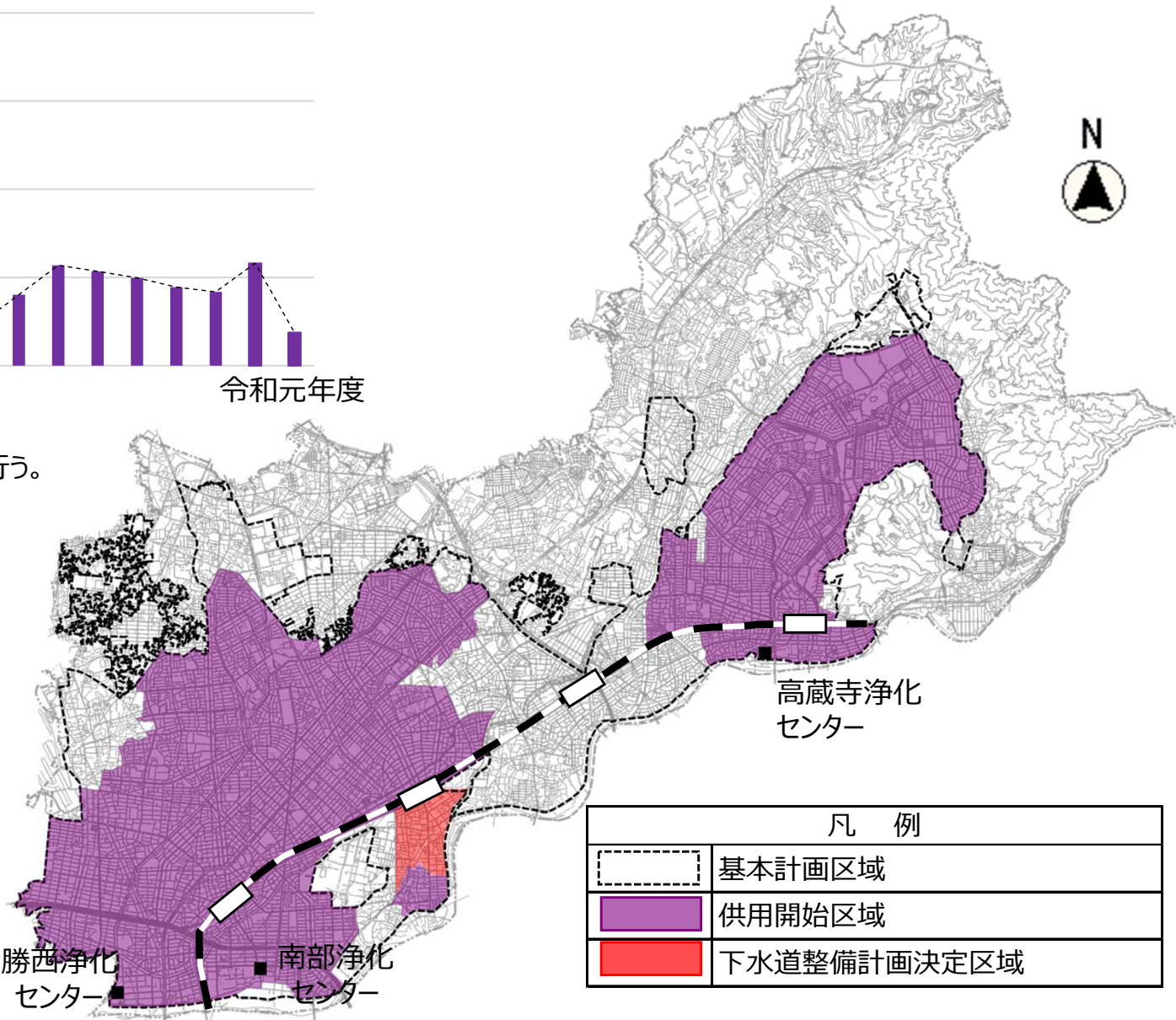
- ◆計画では下水道を整備する面積は市域9,278haの内、4,687haを整備することとしている。
- ◆下水道の供用開始区域は令和元年度末時点で3,233ha整備されている。（整備進捗率69.0%）



- ◆今後の整備計画は令和8年度まで次のスケジュールで行う。

整備年度	整備面積
令和2年度	8.5 ha
令和3年度	11.0 ha
令和4年度	7.0 ha
令和5年度	14.0 ha
令和6年度	8.0 ha
令和7年度	13.0 ha
令和8年度	13.8 ha
合 計	75.3 ha

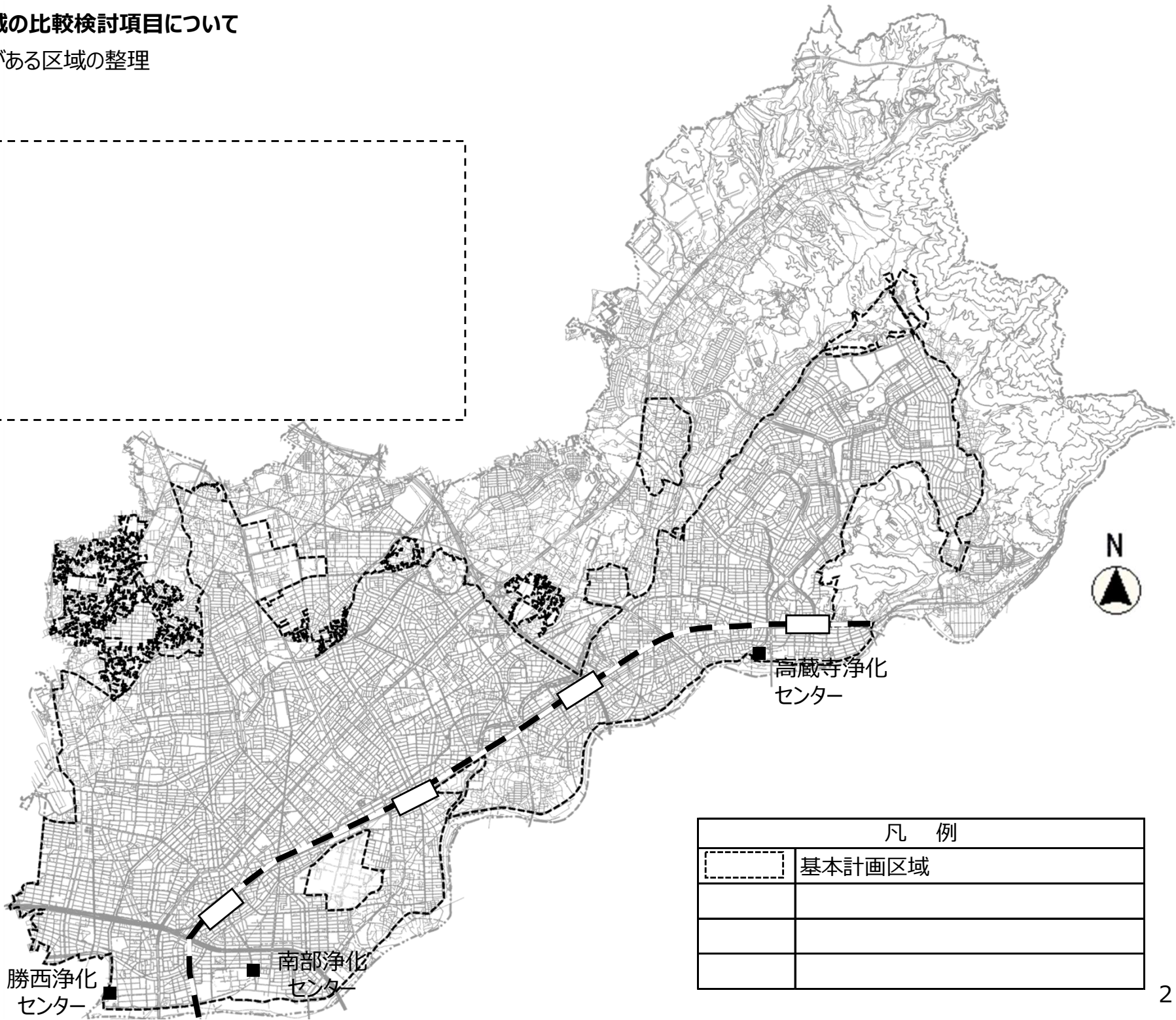
- ◆令和9年度以降の面整備区域は決まっていない。



公共下水道の次期整備区域の比較検討項目について

◎ 今後整備を進めていく必要がある区域の整理

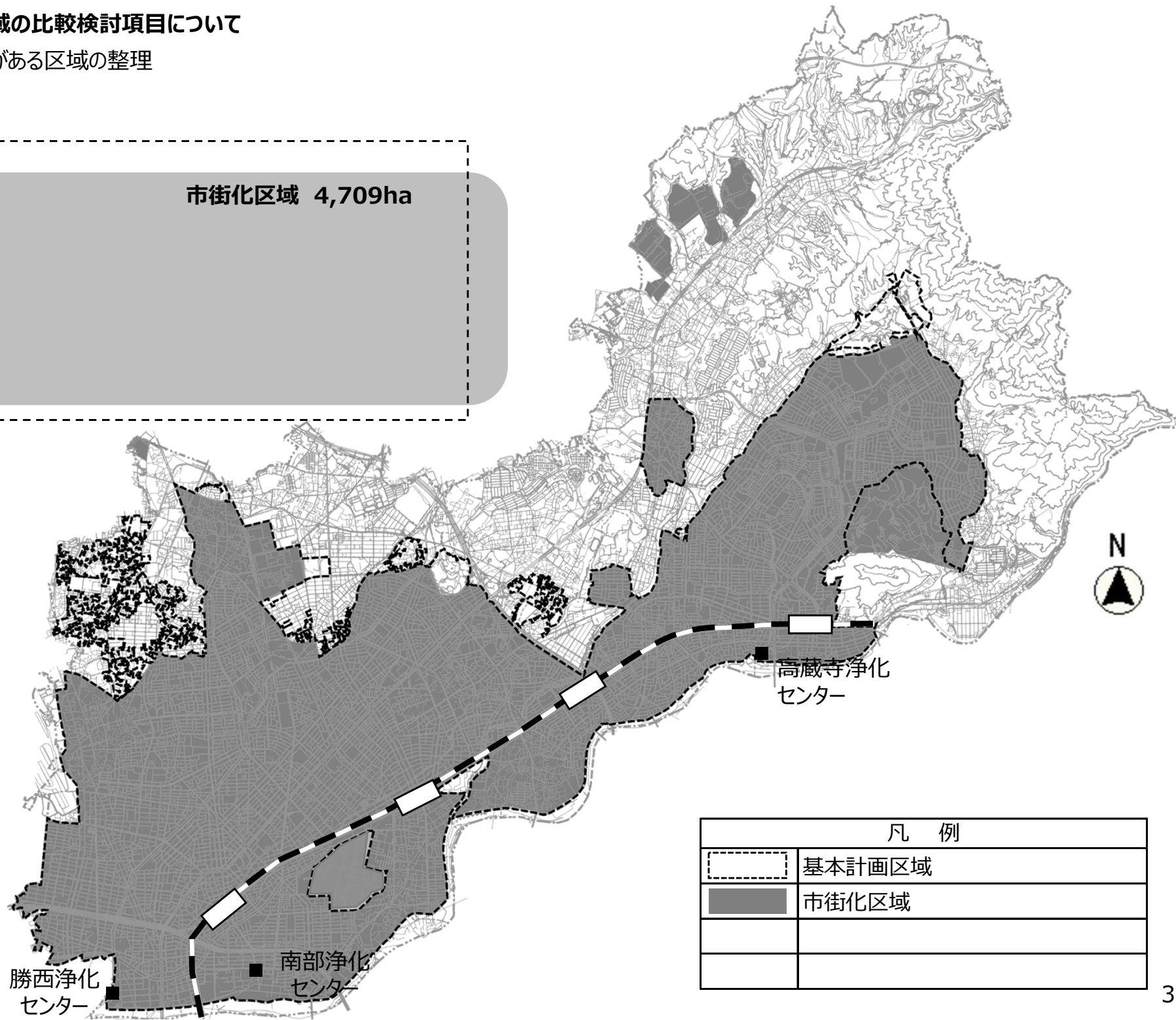
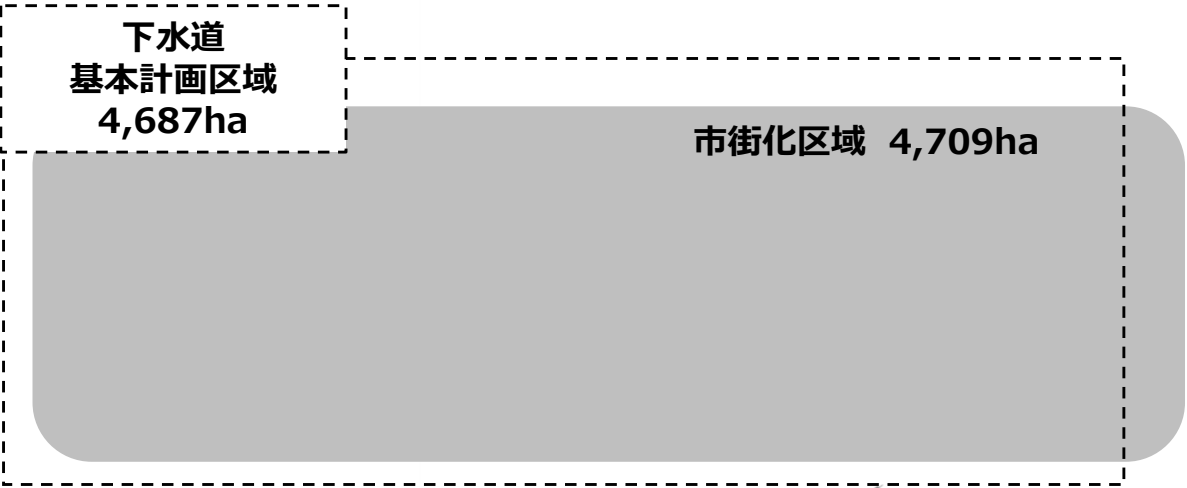
下水道
基本計画区域
4,687ha



凡 例	
	基本計画区域

公共下水道の次期整備区域の比較検討項目について

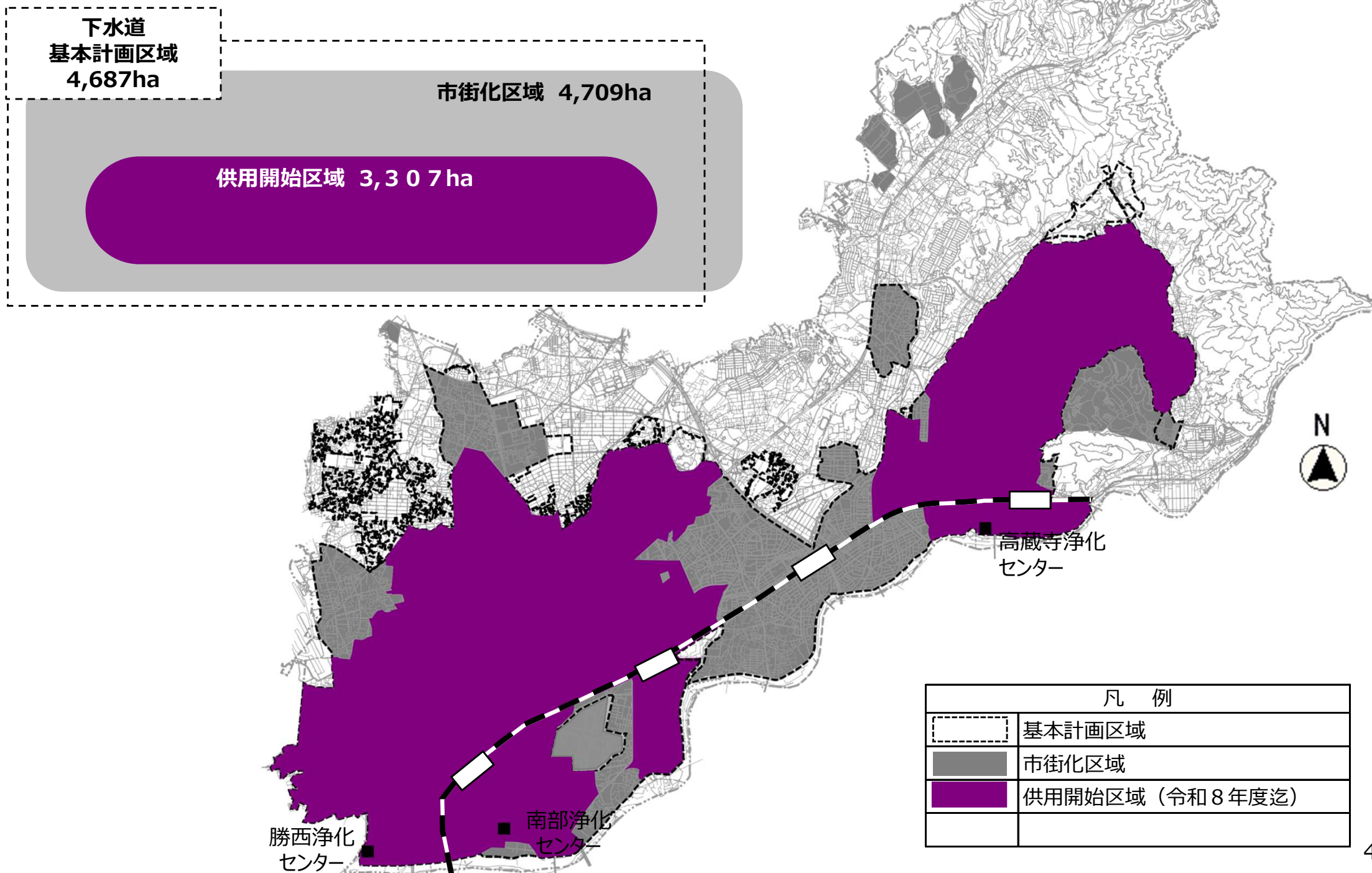
◎ 今後整備を進めていく必要がある区域の整理



凡 例	
	基本計画区域
	市街化区域

公共下水道の次期整備区域の比較検討項目について

◎ 今後整備を進めていく必要がある区域の整理



公共下水道の次期整備区域の比較検討項目について

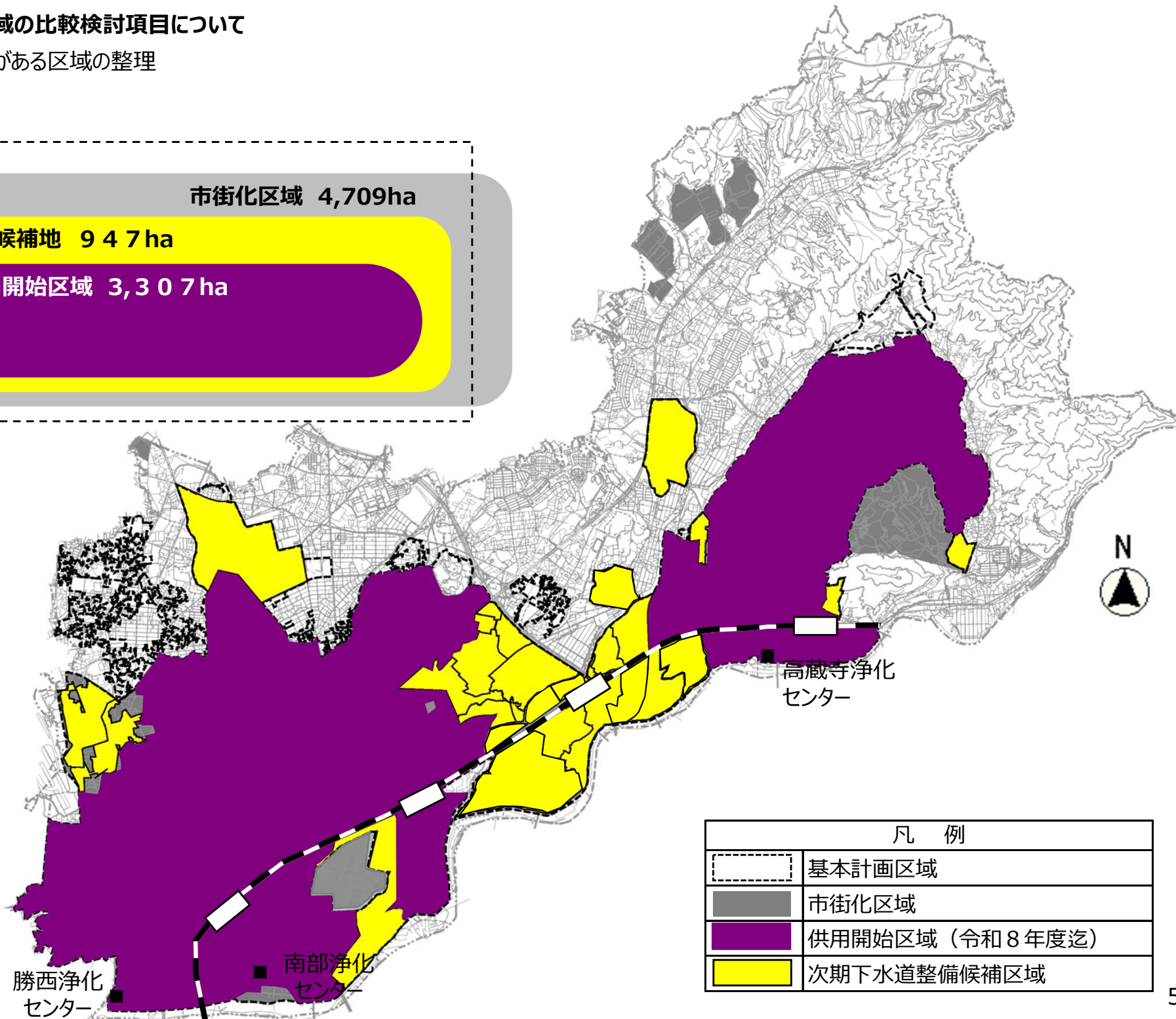
◎ 今後整備を進めていく必要がある区域の整理

下水道
基本計画区域
4,687ha

市街化区域 4,709ha

次期下水道整備候補地 947ha

供用開始区域 3,307ha

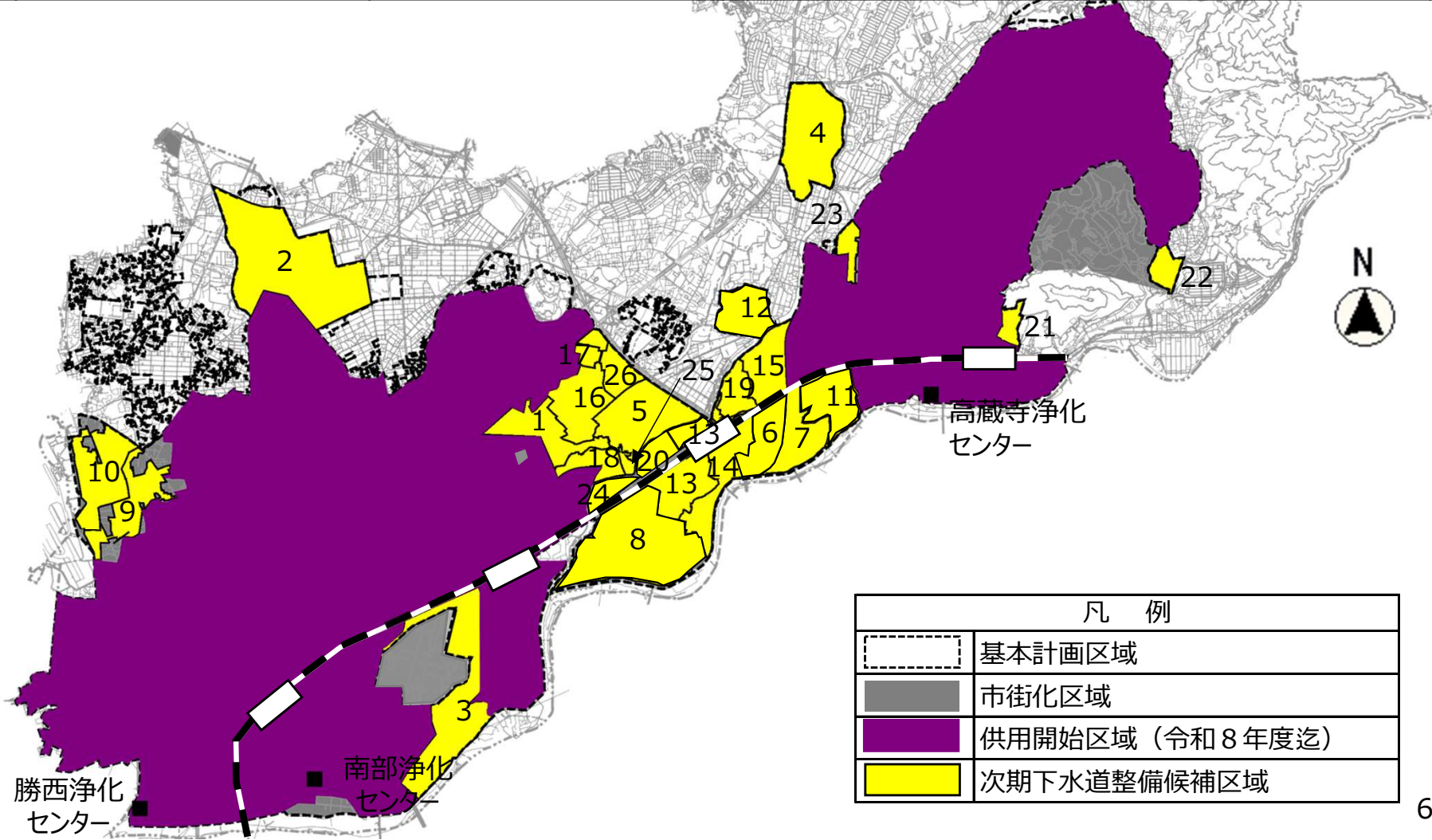


凡 例	
	基本計画区域
	市街化区域
	供用開始区域（令和8年度迄）
	次期下水道整備候補区域

公共下水道の次期整備区域の比較検討項目について

◎ 今後整備を進めていく必要がある区域の整理

1 篠木町付近	7 大留特定地区②	13 堀ノ内地区	19 中電アパート付近	25 穴橋町付近
2 上田楽町付近	8 熊野桜佐地区	14 神領地区	20 堀ノ内北部地区	26 十三塚町付近
3 下津町付近	9 西部第1地区	15 出川中部地区（一部）	21 高座台付近	
4 坂下町付近	10 西部第2地区	16 篠木四ツ谷地区	22 木附町付近	
5 下市場地区	11 大留上地区	17 篠木四ツ谷地区工場	23 庄名地区	
6 大留特定地区①	12 出川地区	18 関田東部地区（一部）	24 篠原地区	



公共下水道の次期整備区域の比較検討項目について

◎ 今後整備を進めていく必要がある区域の整理

■ 比較検討項目（案）

1 区画整理・まちづくりの状況

立地適正化区域内及び区画整理（基盤整備）を終えた区域を優先する。

2 人口密度・増減率

人口密度が高く、人口減少が遅い（増える）区域を優先する。

3 浄化槽設置年数

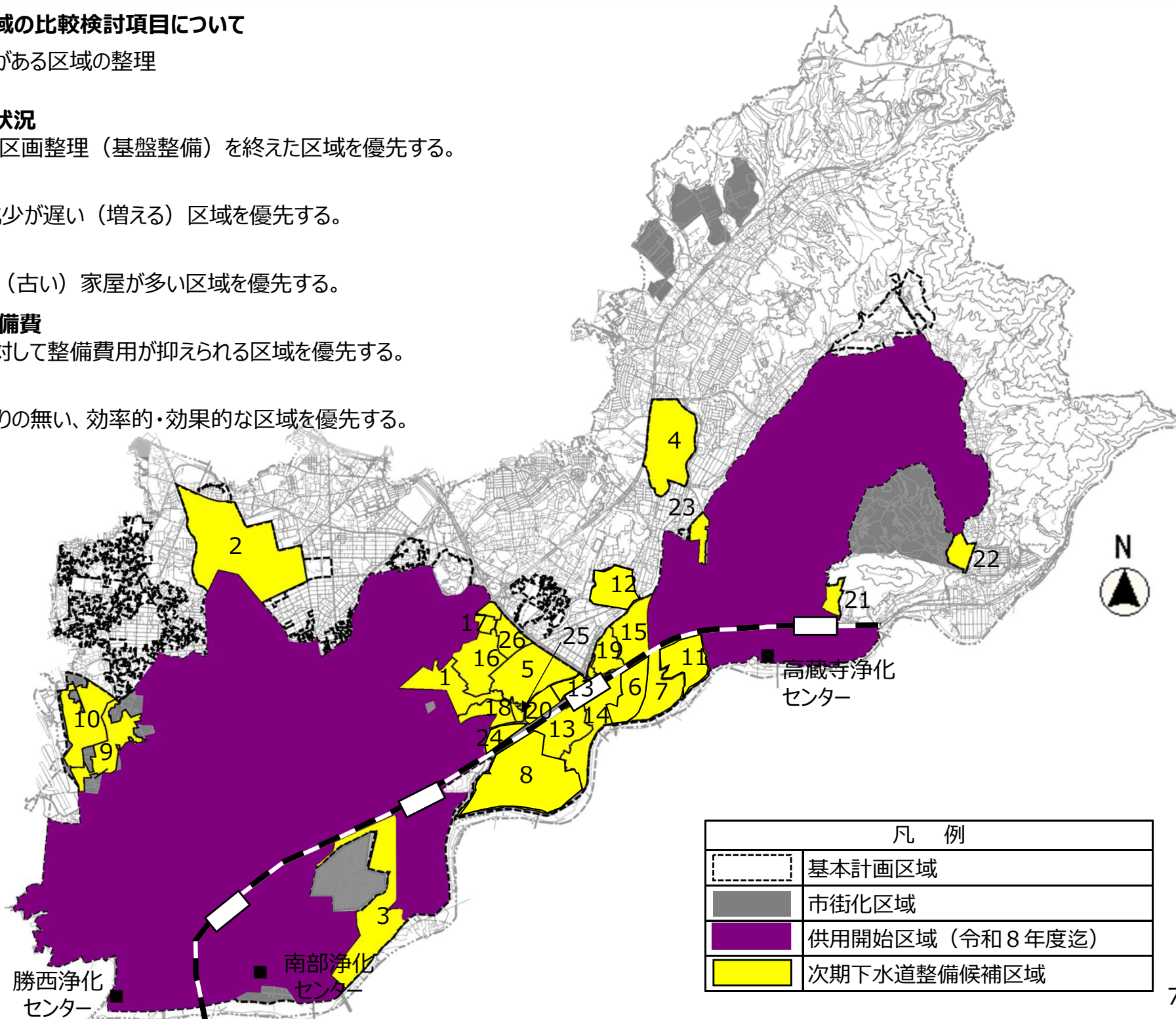
浄化槽設置年数が長い（古い）家屋が多い区域を優先する。

4 単位汚水量当たりの整備費

使用料収入の見込みに対して整備費用が抑えられる区域を優先する。

5 効率的・効果的な整備

下水道事業として、手戻りの無い、効率的・効果的な区域を優先する。



公共下水道の次期整備区域の比較検討項目について

◎ 今後のスケジュール

R2.10.7

令和2年度第1回
春日井市上下水道事業経営審議会

審議会にて 比較検討項目の決定

比較検討項目（案）

- 1 区画整理・まちづくりの状況
- 2 人口密度・増減率
- 3 浄化槽設置年数
- 4 単位汚水量当たりの整備費
- 5 効率的・効果的な整備

比較検討項目での指標化・数値化

事務局にて 比較検討項目毎に順位付け

各比較検討項目を数値化
各項目の順位付け

R3.4 中旬

令和3年度第1回
春日井市上下水道事業経営審議会

審議会へ順位結果の報告 （次期面整備区域の決定）

各比較検討項目の合計点を基に順位を決定
次期面整備箇所の決定